

さあはじめよう! あなたのための

デジタル原型 ステージ

スペース番号

4ホール [i]

昨年2月のワンダーフェスティバル2015冬以来、デジタル原型の盛り上がりは確実に増えています!! ZBrushを中心にデジタルでのフィギュア原型製作を解説した雑誌や書籍がさらに充実し、デジタル原型を学べるスクールが講座を開設しています。

これからはじめたいと思っているあなたに、またとないチャンス!

| 展示ホール | | | | | |
|-------|---|---|---|---|---|
| 6 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |

プログラム

(講演者・パネリスト敬称略)

13:00



13:45

[講演1] 「これぞ次世代3Dツールハイブリッドモデラー」 Fusion 360でロボットを作る

藤村祐爾 (オートデスク株式会社)、Fusion 360 ユーザー YAMAG/ こと山口 圭一

オートデスク社が描く3Dソフトの未来像を具現化したFusion 360について、今話題のVRを活用した用途なども交えながらご紹介いたします。また、ユーザー講演として、デジタルツールを活用したロボ作成のエキスパート、山口 圭一氏をお招きしてFusion 360の特徴をお見せします!

14:00



14:45

[講演2] フィギュアは顔が命! ZBrushによる原型製作のコツ!!

スーパーバイザー 藤縄 (グリフォンエンタープライズ)

昨年、デジタル原型の著書を出版され、現在はグリフォンエンタープライズでTEAM GENESISに参加し、その辣腕を振っているスーパーバイザー(藤縄)氏。今回はご自身の豊富な経験に基づき、ZBrushを使ってフィギュアの命とも言える「顔」について原型製作のコツ、注意点について語っていただきます

15:00



15:45

[講演3] ホントのところはどうなのよ!? デジタル造形徹底分析Mk-II!!

深川 克人 (おとなの美術室)

ZBrushにおける、デジタル造形の多彩なワークフローを比較紹介いたします。3DCGに慣れた人、アナログ作業に慣れた人、それぞれにオススメの作業手順とは……!?

16:00



17:00

[講演4] デジタル原型の先駆者に続け! ZBrushモデラー ディスカッション

司会: 相馬 達也氏 (3D-GAN)

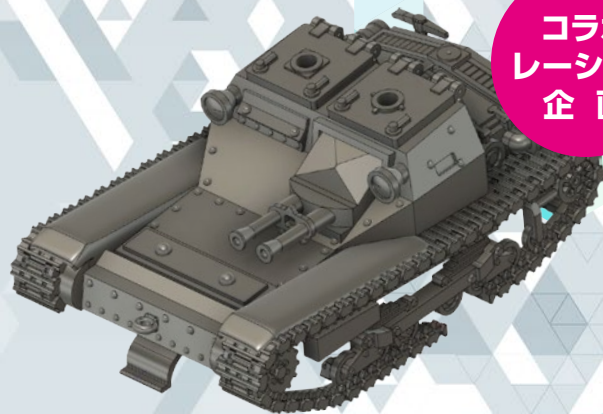
ZBrushモデラー: 榊 馨 (Wonderful Works)、柳生 敏之 (アルター)、WSC#083 “隙間の人” (スキマスキ)

ZBrushを駆使したデジタル原型の第一人者である榊氏に続き、同じくZBrushを使ったデジタル原型師が続々と生まれて来る中で、伝統的なアナログ作業による原型製作とデジタル技術の融合、その先に広がる可能性について意見をぶつけ合います

最先端のデジタルモデリングを知り、
そしてやってみよう!!

デジタル原型のための 3Dモデリング 体験コーナー

コラボ
レーション
企画



全国で大好評展開中の「3Dモデリングでミニ四駆のオリジナルボディを作る講座」とコラボ。今回はみんなが大好きな戦車だ! 爆音上映でおなじみのあの作品で大活躍する往年の戦車が触れちゃう! ベコベコにするもよし! 最強戦車を目指すもよし!

ワコムの最新ペンタブレットを体験しよう!

全PCにZBrushをインストール済み。最新のCintiq 27QHDや
Cintiq Companion 2が体験できるのは、日本中でここだけ!

CINTIQ®
27QHD Creative Pen Display



フルフラットのガラス画面の最大表示色は10億7374万色、Adobe RGBカバー率97%、REC.709に対応。標準的なHDTVの4倍となる2560×1440の高解像度で、精細な表現や細かな編集が可能に。ファンクションキーはリモコン型になり、複数の同時設定が可能。

また、スタンドは本体一体型の折り畳み式のスタンドと、オプションとしてエルゴノミクス対応のスタンド(別売)を用意。

先進的なインターフェースでより直感的に使うことのできるCintiq 27QHDは、クリエイターの才能を余すことなく表現し、効率的なワークフローを実現するためのサポートをします。

CINTIQ® companion 2



場所にとらわれることなく、より自由な創作環境を実現するクリエイティブタブレット Cintiq Companion 2。

お気に入りのクリエイティブ・ソフトウェアとCintiq Companion 2を活用することで、開放的な空の下で描くことはもちろん、付属の専用ケーブルで自宅やオフィスにあるパソコンに接続(Cintiq® Connect)して液晶ペンタブレットとしても利用が可能です。

各モデルのCPU、グラフィック・アクセラレータ、メインメモリなどはワコムWEBサイトをご確認ください。

<http://tablet.wacom.co.jp/article/cintiq-companion2>

ワコムのYouTubeチャンネルで
デジタル原型を解説した
チュートリアルビデオを是非チェック!
<https://www.youtube.com/playlist?list=PLT7YzLSE2IDh9m-dOIkcvjwKkm4YfMexRFs>



ワコムのウェブサイトには
製品情報だけでなく
お役立ち情報が満載!
<http://tablet.wacom.co.jp/>



Wacom®